

## 第7回高齢者部会

日 時 平成23年2月16日（水）午後6時30分

場 所 川崎区役所7階第1会議室

午後 6時31分 開 会

出席者（敬称略）

委員 4人

星川孝宜、田辺富夫、富田順人、吉野智佐雄

### 1 開 会

事務局 <会議開催の事前公表、会議録の開示、傍聴の遵守事項、会議の記録、広報としての写真撮影、配付資料を説明>

須山委員は、昨年末の民生委員児童委員の改選に伴い退任したので、区民会議委員も退任になりました。後任には小泉忠之さんが選出されました。小泉委員は子ども部会に参加したいという話がありましたので、高齢者部会は須山委員を除いたこのメンバーになります。

### 2 議 題

#### （1）課題解決策について

部会長 それでは、課題解決策について審議に入りたいと思います。事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料1、資料2に沿って説明>

部会長 まず、作成のポイントあたりから意見をいただきたいと思います。

委員 作成のポイントはこのくらいではないかと思います。

部会長 作成のポイント以外にぜひ加えておいたらというものがありますか。

委員 勾配は坂道のことを言っているわけですか。

部会長 そうです。

委員 車が入り出す歩道はすごく勾配になっているところがあります。歩くにはそんな

に気にならないと思いますが、車いすとかを押していく場合、車をとられてしまって歩きづらいと考えます。そういう勾配はうまく直していただきたいと考えます。

部会長 それはマップの中であそこが危ないと注意喚起してあげて、将来的にはそういうところをなくす対応という理解でよろしいですか。

委員 広い歩道はいいですが、旧東海道のあたりの歩道は幅がすごく狭いです。そういうところのマップづくりは、少し障害物を取り除くようなことも考えなければいけないと考えます。

部会長 傾斜がかかっているような歩道があるので、注意しないと危ないですよということですね。

委員 車いすを押して歩くには少し危ないところがあると思います。

部会長 そのほかに何か感じられているところはありますか。

委員 石観音～大師公園コースをもとにやるとすれば、1から2までがどのくらいなのか、トイレ、休憩場所がどこか、あと写真をもう少し入れていくかとか、もう少し充実させたらいいと思います。そういうふうにしていいのかわかりませんが、歩くところが違えば直してもいいのか、どうなのですか。

事務局 これをもとに、距離を短くするときは別の道に行くというような工夫もできると思います。

委員 どうしても自転車、自動車の通るところはありますから、そういうところは迂回するとか、あまり地図に限定しないほうがいいと思います。

あと、お年寄りにつらいのは歩道橋です。平面で渡れるならば平面で渡りたいところがあります。

事務局 それは3番目の体力の階段とかに含まれています。

委員 そうすると、こういうふうに迂回したらどうですかと実地検分しなければならないです。

事務局 ここにある勾配は坂道なので、具体的に入れるならば安全のほうのコメントに足しておいたほうがいいのかもしいです。

委員 例えば、市役所前通りを駅まで行くのに、普通の人には気がつかない程度の上りです。ある程度足が弱ってくると、あの上りがきついという人がいます。この辺はその人の体力だと思います。

副区長 基準もあわせて記載していくかというのがありますね。

委員 ここに出ているところを案内して、どこかに頼むと、もう少し詳しく案内してくれるという何か書けたらいいです。

それから、1から何番まで行くと、帰りはどうするのかという心配があります。

部会長 ポイントからポイントまで何メートルあるかという表示が欲しいですね。

副区長 そうすると、途中で帰ってこようとかきっといろいろ考えられますね。

委員 どうしても帰らなければならない状態になれば、路線バスでも何でもあります。だから、帰りはそんな心配しなくてもいいと思います。

部会長 少し整理しますと、作成のポイントで追加的には、ポイント間の距離表示があったほうがいいのか、歩道橋を利用したほうがいいのか、横断歩道を渡ったほうがいいのか、そういう判断にも必要ですね。あと、写真をできるだけ盛り込んでという意見もありました。

委員 もう1点、起点をどこにするかです。小田公園スタートといっても、公園の側面に停留所は2つぐらいあります。だから、バス停なり何なり起点ポイントをもう少しはっきりさせたほうがいいのかのような気がします。

部会長 バス停も盛り込んではどうですかということですか。起点と終点ということですか。

委員 起点、終点だけでいいです。

欲を言うと、横断歩道マークをつけたところは、横断歩道橋を渡らなければいけないところもあるとあったほうがいいです。

部会長 次に、モデルコースを新たにつくる場合、どのように考えたらよろしいですか。

委員 小田、大師、中央の3地区から1コースずつ出して、下見をして、大きい地図に希望を書き込んで、それからマップに仕上げていくような感じでどうですか。

委員 今からそれを出したらどうですか。

委員 大師は大師、田島は田島、中央は中央と言われたようにしたらどうですか。

部会長 資料2に事務局で石観音～大師公園コースを実際に歩いた感想が書いてあります。若手の感想ということですから、高齢者が歩くと少し感じ方が変わるという気もしますが、何か見どころがあると歩きやすいのは確かですね。

委員 大師地区はこれが1つとして、田島地区はどこか、川崎中央はどこかと3カ所ぐらい選ばれるのがいいと思います。

委員 こういうものを見ただけではだめで、歩いてみなければだめです。

委員 30分で歩けるようなコースはここです、1時間ぐらいはこうですと分けてもできないことはないです。きっちりなっているものをそんなことをしたら怒られますか。

事務局 ガイドブックをよりよいものにするための提言なので、それは全然構わないと思います。

委員 大師は1つモデルを歩いてみて、川崎もこの間歩きましたが、もう少し歩いて、田島も歩いてみる必要があるら、それを徹底的にやらなければできてこないです。

部会長 その人の体力や時間に合わせて、30分コース、60分コースという分け方はすごくいいと思います。

委員 田島なら田島の1時間コースを設定して、ここで終わるのは30分コースです。大師のほうもここまで一周すると1時間ちょっとかかりますが、30分コースは大師さんの本堂前で終わりですとつくってあげればいいと思います。同じところを回って距離を短くするやり方でもいいのではないですか。

事務局 進め方として、モデルコースをつくる意義みたいなものに立ち返っていただいたほうがいいのかと思います。こういう視点でつくと、こういうものができるという提示をしたためのモデルコースなので、3カ所つくる必要まであるかどうかです。試しに歩いてみるのはいいと思いますが、区民会議の人たちがどこまで関わらなければいけないかは少し整理したほうがよろしいかと思います。

部会長 事務局で歩いていただいたコースがベストではなく、ここはこっちに行ったほうがいいのか悪いとか、もう少しここを加えたほうがいいのか、マップづくりの過程でどうしても必要になってくるので、結構労力がかかるような気がします。トイレとかベンチも近隣にあるのか、ないのか探しながら歩く作業になると思います。そういう意味でとりあえず1つ当たってモデルコースづくりをしてみたらいかがかと思います。

委員 とにかく1カ所つくってみて、これはまずいとかいいとかプラスマイナスしてやっ  
ていけばいいと思います。

部会長 その1カ所はどこにしますか。

委員 石観音～大師コースはおもしろいと思います。

部会長 大師地区でよろしいですか。

各委員 異議なし

委員 大師公園から石観音に一本道ですから、どこから入ってもいいですという形もいい  
です。

地図だけにしますか。ぜいたくを言うと、東京のほうで大江戸めぐりなどというのは  
足跡がずっと歩いてついていて、地図がなくても、それで標準コースが歩けます。

委員 石観音はどこにあるのですか。

委員 大師の裏門（解脱門）の前の道を真っすぐ行くと石観音の前に出ます。地図はそれ  
が消えています。

部会長 この地図だけで歩かれましたか。石観音を出てすぐ右へ曲がりますが、曲がる場  
所はすぐわかりましたか。

事務局 地図だけで歩きましたが、石観音に向かって歩くとき、電信柱にあるガイド協会さんの案内を頼りにして歩いたのが実態です。

部会長 曲がるところの詳細地図がないとわからないと思います。マップづくりでそういうチェックも必要だということですね。

事務局 ポイントが1つふえましたね。

部会長 地区は決まりましたが、大師といってもいろいろな歩き方があります。

委員 石観音～大師公園コースが一番バラエティーに富んでいる感じがします。

部会長 あと藤崎の願掛け地蔵が入るといいと思います。

副区長 これは歴史コースですが、金魚屋さんがあったり、いろいろ違うジャンルもいっぱいあるので、新しい何とかコースでやるとおもしろそうです。発見があって提案がたくさんできそうです。

部会長 そういう視点も大事かもしれませんね。

委員 大師地区は30分でも1時間でも何本もできます。

部会長 新しいものと水防センターとかガラス工芸研究所があります。

委員 東京人が見ている視点で見ると、大師橋から土手の桜並木に関心を持っています。そういうようなテレビや何かで取り上げられそうなところのほうに関心を寄せます。いつごろから桜並木があるのですか。

部会長 ロータリークラブが植えましたが、だいぶ前のことです。

委員 この大きい地図を見ると、サイクリングコースは昔のいすゞの後ろを通り越してありますが、今はこんなに走っていけますか。

部会長 水位観測所まで行けます。

委員 水位観測所はこちらの地図に載っていないからわかりません。

事務局 地図にも載っていないようなところを目標にしているわけですね。

部会長 ここに行くと、羽田が目の前ですから、ここは川崎かと思うような景色が広がっています。

委員 その桜並木へ行ったら帰りはどうするのですか。同じ道に戻るのですか。

部会長 同じ道に戻る、あとは町中に入ってくるかです。

事務局 電車で帰るなら小島新田駅に出てくる感じです。水位観測所というより、飛行場を見るスポットみたいにしたほうが楽しいですね。

委員 それはまた別として、やはり石観音ですか。石観音コースは、大師公園で周回コースを回って、瀋秀園でも見るという手もあります。一度歩いてみますか。

委員 気がついた点を細かく入れていくというので、1つつくるということでもいいですね。

委員 それでコミュニティバスをうまくつなげればいいと思います。

部会長 皆さんで検討するたたき台をつくらないといけないですね。

事務局 ある程度方向性を決めた上で歩かないと、このコースをただ歩くのではもったいないという気がします。ここはいち押しのコースなので、少し違う視点でやるなりしないと、ポイントが浮き上がってこないと逆に思います。

委員 とにかく一度歩いて、そこで修正なり加筆するなりして、ここはこういうマークをつけたらどうですかとか、そういうのを考えながら歩くのもどうでしょうか。

事務局 見どころを何にするかとかテーマをつくっておいたほうが歩きやすいし、チェックしやすいということです。この視点でいくと、史跡とか神社仏閣を歩いているようなイメージがありますが、そのままでいいのか。そのままでいいのであれば、このコースをいじる必要はありません。歩くときの視点をどうするかです。今あるコースをただ歩くと、今ここに載っているものしか見ないので、例えばこういうものも入れたいとか、

目的によってこちらの寄り道をしたらどうなのかというのを事前に考えておかないと、膨らまないのではないかとというのが少し心配です。

部会長 ここはぜひ入れたい、区民に知ってほしいというところがさらに加えられるかどうかですね。

事務局 ここは余りにもメジャーなので、そこを除いてこちらに寄ってもらうとか、そういう視点もありとは思いますが。

部会長 ガイド協会でこれのアレンジバージョンみたいなのはありますか。

委員 このあたりはごりやくコースということでもあります。30分で歩きたいというと、30分で歩ける範囲が書いてあります。あそこも寄ってみるのもいいのではないかとというのは行ってみないとわからないような気がします。

事務局 この辺のコースを提供してもらってすり合わせてもいいかもしれないです。

委員 その辺の何通りか回れる方法はあるというのがあります。

部会長 大師支所でも田島支所でも、新しい情報として地区内のお勧めポイントをわかる方がいらっしゃいますか。

副区長 地域振興課です。

部会長 前回つくったのは平成20年で、その後新しく何かできていたりすると、意外と知られていない場合があります。

委員 余り歴史、史跡にこだわらず、興味がわきそうなものは現代風なものであろうと何であれいいと思います。

地域振興課が出している「ディスカバリーかわさき～かわさき区宝物シート～」には随分細かく史跡以外も書いてあります。一般市民が見て関心の寄せられるようなポイントをとっています。ガイドマップよりこちらの大師地区をピックアップしてきたほうがおもしろいかもしれません。

事務局 同じコースでもこういう見方もできますみたいなご案内でもいいですね。これを



つないでルートにしていく手もあります。

回るときに見てみたいものをピックアップしていったほうがいいかもしれません。これを見ていると切りがありませんので、部会長のほうでまとめていただけたらと思いますが、次回はすぐ歩くようなイメージですか。

部会長 歩くよりも、まず、たたき台を皆さんにお見せする時間が必要ではないですか。

事務局 もし石観音コースをもとにというのであれば、その付近の地図に落とし込んだものを次回用意させていただく手もあると思います。

部会長 次回は4月ですか。

事務局 状況に応じてです。全体会議は4月にやりたいとは思っています。

部会長 全体会議で、ある程度部会の検討結果を示さないと、全体会議を開く意味がないですね。

コミュニティバスのほうは動きがありませんが。

事務局 コミュニティバスは、第3期で何か結果を出そうと思っても難しいと思っています。いろいろな情報収集をしているという状態での報告で全く構わないとは思いますが。

委員 どういうミーティングでもコミュニティバスの話題が出ると、大体そうだよ、そういうのもあるといいよねとなります。必要ないという人はいません。

事務局 いませんが、具体的にどうやって動こうかとなると、目的によって手段が変わってくるのと、その手段によって交渉相手が変わってくることが最大の難点だと思っています。商業的な目的なのか、高齢者対策なのか。今、両方で話が出ているので余計まとまりません。

部会長 コミュニティバスは猪熊委員のご発言が非常に重いと思います。

そうしますと、3月に部会は必要ですね。午前中に会議をして、午後歩くという感じですか。

〔日程調整〕

部会長 では、3月21日にします。たたき台づくりは事務局と私でやることでよろしいですか。

各委員 異議なし

(2) 区民会議フォーラムについて

部会長 区民会議フォーラムについて、事務局から説明してください。

事務局 <参考3に沿って説明>

部会からは2名参加することになっています。部会長ともう一方、職務代理者が第1候補ですが、きょう欠席ですので、万が一のためどなたか押さえておいていただければと思います。

部会長 吉野委員をお願いします。

委員 実施方針は区で説明するのですか。

事務局 パネルディスカッションの冒頭に各部会から説明していただく予定になっています。

委員 パネルディスカッションは実施方針が中心で議論することになるのですか。

事務局 区民会議の歩みについては、1期、2期の取り組みを事務局からやります。パネルディスカッションは、第3期の区民会議の実施方針や取り組みについて、こんな感じで1年間やってきましたという感じで話を振る感じです。

委員 質疑応答なり意見を言うのは、実施方針の部分ですか。

事務局 その紹介をした後、コーディネーターが委員から意見を引き出すような形を想定しています。それを聞いた後、参加者の方から何か意見はありませんかという形を想定しています。もっとこういうふうにしたほうが良いという意見を引き出せたらと思っています。

部会長 パネルディスカッションの下打ち合わせはするのですか。

事務局 コーディネーターの方とはきのう事務局で行ってきましたので、それを受けて、当日の資料ができた段階で事務局とさせていただきます。

(2) その他

部会長 その他をお願いします。

事務局 <参考2、参考4に沿って説明>

環境部会で「区の花」制定という話が出ています。その制定委員にほかの部会の方もできれば参画していただけたらという話と、母体の団体から花に興味を持っているような方の推薦をいただけたらというお話が出ていますのでお伝えします。

委員 環境部会の案はどんな花になっていますか。

事務局 案は何もありません。制定委員会でやります。

第1回かわさきCMコンクールのチラシですが、12番に川崎区まちのえんがわという公共CMをつくりました。21日から投票です。

副区長 <お礼を述べる>

3 閉 会

部会長 どうもありがとうございました。

午後 8時39分 閉 会